

標準型ガイドンス

◇OPAC での図書検索



本学蔵書検索システム「OPAC」を使って図書を探せるようになります

OPAC へのアクセス方法：大学 HP> 図書館 HP> 蔵書検索(OPAC)

OPAC

<p>図書(本)とは？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報量が多く、内容が体系的</li> <li>→何かを調べる時、最初は図書を探す</li> <li>・出版までに時間がかかる</li> </ul>
-----------------	---

- ・キーワード入力のポイント：単語で検索する、似た単語に置き換える、言葉の概念の大きさを変える
- 【例】スマホ依存についての図書を探したいときは…「スマホ 依存」「ネット 依存」など
- ・所在と請求記号でおおよその場所を確認してから棚へ行く

詳細画面の見方

「所在」のリンクをクリックして出てくるフロアマップと請求記号で場所を確認

■請求記号がない図書について

- ・文庫・新書 → シリーズ名を確認し、棚の側面についている表示を頼りに探す
- ・文庫・新書以外 → [PC・スマホ] [資格・試験] [小説・実用書・ノンフィクション]といったジャンル別に並んでいる

新書の探し方

シリーズ名を確認

棚の側面の表示を確認

番号順に並んでいる

## ◇OPAC の「マイライブラリ」でできること

機能①	予約・取り寄せ	鶴川・多摩所蔵資料の取り寄せや、貸出中の資料の予約ができる
機能②	延長	次に予約がなく、返却期限内であれば延長できる
機能③	購入依頼	図書館にない図書をリクエストできる(雑誌、視聴覚資料は不可)
機能④	施設予約	研究個室とグループスタディ室 C・D の予約ができる

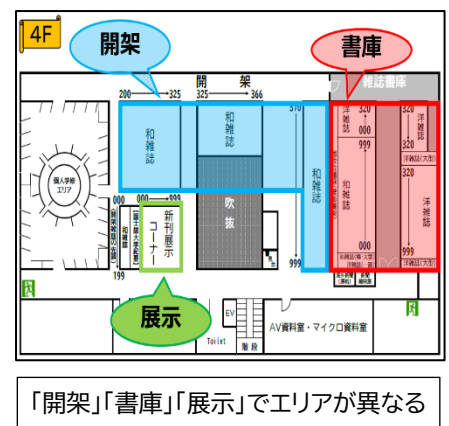
「マイライブラリを活用しよう!」も参照してください

## ◇OPAC での雑誌検索

### OPAC を使って雑誌を探せるようになります

雑誌とは?	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同じタイトルで定期的に発行される</li> <li>・複数人の論文や記事が掲載される</li> <li>・図書に比べて速報性がある</li> <li>・OPAC では雑誌記事(中身)の検索はできない</li> </ul>
-------	--

- ・雑誌タイトルで検索する(雑誌記事では本学所蔵検索はできない)
- ・検索結果を雑誌で絞り込む方法
  - ①検索結果一覧左の「絞り込み」から雑誌を選択
  - ②詳細検索であらかじめ資料種別「雑誌」を選択してから検索
- ・「所蔵巻号」で目的の巻号があるか確認する
- ・所在と請求記号でおおよその場所を確認してから棚へ行く
- ・新しいか古いかによって置かれている場所が違うので注意(新刊展示コーナー/開架/書庫)



### —欲しい資料が国土館大学図書館にない場合—

#### ◎インターネット上で公開されている資料を探す

- ・論文・雑誌記事を検索できるデータベース(CiNii Research など)を活用してみましょう
- ・国立国会図書館デジタルコレクションで公開されている資料もあります

#### ◎他の図書館から複写物(コピー)や本を取り寄せる(受付:図書館 1 階レファレンスカウンター)

- ・コピー代や郵送料等がかかります
- ・到着には1週間から 10 日かかります
- ・借受した本は図書館外への持出不可で、複写は図書館スタッフが行います

#### ◎他の図書館を訪問して閲覧する

##### 1. 世田谷6大学コンソーシアム

- ・国土館大学は、駒澤大・昭和女子大・成城大・東京都市大・東京農業大と協定を結んでいて、協定校の図書館は基本的に学生証で利用できます

##### 2. 紹介状(受付:図書館 1 階レファレンスカウンター)

- ・発行には数日要する場合がありますので、余裕をもって申し込みましょう

##### 3. 国立国会図書館、公共図書館

- ・事前に所蔵や開館スケジュールを確認してから訪問するようにしましょう

## ◇国土館大学図書館ホームページの活用方法

図書館ホームページには、

契約データベース・電子資料など学生のうちにしか使えないコンテンツがたくさんあります  
限られた学生生活の中で、図書館ホームページを賢く使いこなしてください！



図書館 HP

### ■契約データベースを活用しましょう

- ・契約データベースへの行き方 : 図書館 HP> 本・資料を探す> 契約データベース
- ・学内だけでなく、学外から利用できるデータベースもある
- ・ジャンルごとに絞り込んで探すことができる
- ・利用後は必ず「ログアウト」すること！

## ■電子資料を活用しましょう

- ・電子資料への行き方：図書館 HP>本・資料を探す>電子資料
- ・学内 LAN に接続された端末であればどこからでも閲覧できる
- ・学外からもアクセスできるものが豊富！
- ・電子図書館 LibrariE(ライブラリエ)は、3冊・2週間インターネット上で電子書籍の貸出ができる

## ■そのほかの役立つコンテンツも見てみましょう

- ・リンク集 →学修に役立つサイトのリンク集。ジャンルから絞り込んで探すこともできる  
アクセス方法：図書館 HP>本・資料を探す>リンク集
- ・学術情報リポジトリ →国士舘大学の学術成果物を保存し、公開している  
アクセス方法：図書館 HP>本・資料を探す>学術情報リポジトリ  
学修支援パンフレットも見る  
アクセス方法：学術情報リポジトリ>その他>図書館>利用案内・学修支援資料  
>学修支援資料

## ■レポート作成時の参考・引用に関する注意事項

### インターネットの情報について

- ・「～とは」「～意味」で検索すると概要を把握することができる
- ・Wikipedia・個人のブログ ⇒信頼性が低いのでレポートには使えない
- ・官公庁などの HP・契約データベース ⇒信頼性が高い
- ・AI による概要 ⇒要約の誤りや文脈を誤解しているケースも少なくない  
確かな情報源で事実確認をしましょう

### 参考・引用について

- ・資料やインターネットの丸写し(コピペ)は NG
- ・引用する場合は、自分の文章と混ぜずに引用部分ができるようにすること
- ・参考文献はレポートに必ず書くこと(本の奥付、論文情報が必要となる)

### **本の貸出・返却**

- ・図書館 1 階カウンターで貸出・返却ができる
- ・貸出は学生証が必要。学部生は15 冊・2週間、大学院生は30冊・1カ月借りられる
- ※図書館 1 階では、ノート PC のセルフ貸出などもできる

### **レファレンス(利用相談)**

- ・図書館1階のレファレンスカウンターでは、図書館利用についてさまざまな相談ができる  
→検索キーワードが思い浮かばない、1階の図書がうまく探せない…など、気軽に相談してみよう！